

Quattro[®] Shoulder System

Innovative Rotator Cuff Solutions

縫合糸のテンション調節操作が容易

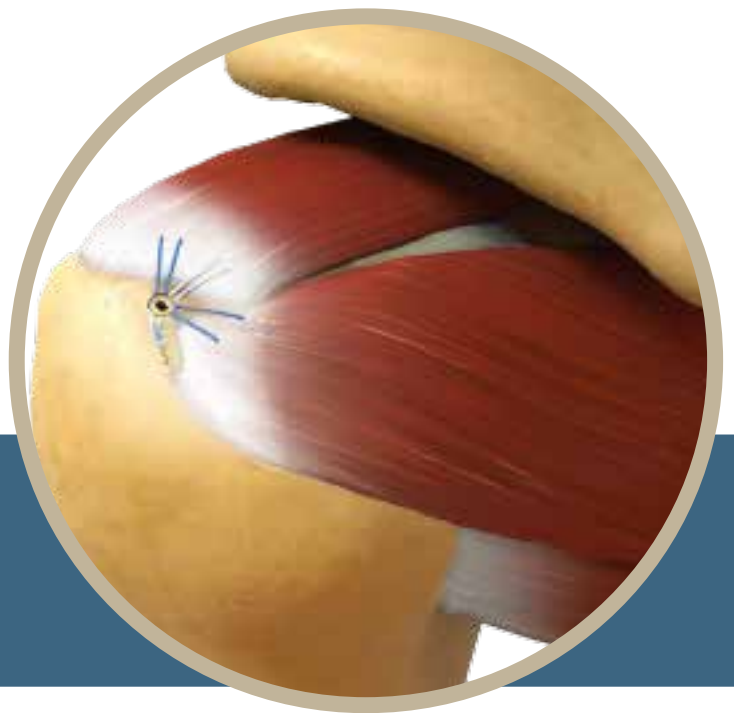
最大8本まで2号糸を固定可能

引抜強度 519N*

靭帯修復を簡単に行えるノットレスアンカー



Quattro[®] Link
Knotless Anchor



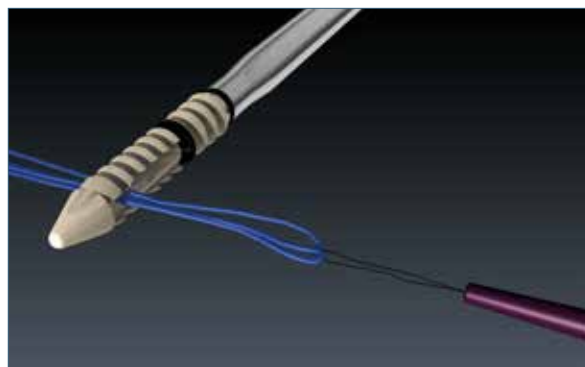
Quattro® Shoulder System

Quattro® Link ノットレスアンカーは、軟部組織を骨に固定することを目的にデザインされました。特徴的なアイレットクリート機構により、腱板断裂の形状に合わせて縫合糸を個別にテンショニングすることができます。またアンカーを挿入するまでの間に縫合糸のテンションを調節・固定・必要に応じて解放することが可能です。

- 1 スーチャーパッサーを用いて、2号糸を断裂した腱板に通し、縫合糸をアンカーを挿入するカニューラより引き出します。

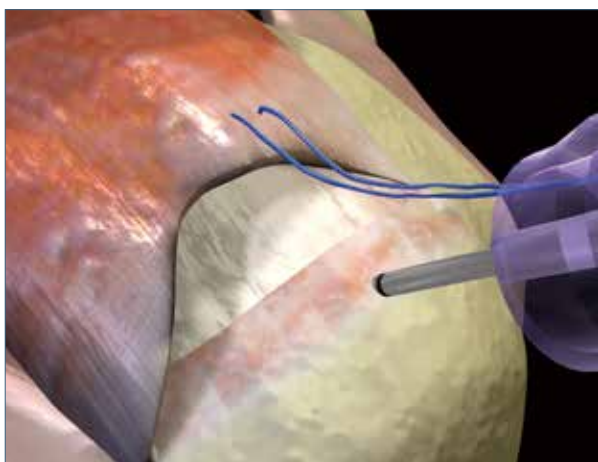


- 3 縫合糸の端をスーチャースネアに通し、スネアを引いてアンカーのアイレットに縫合糸を通します。

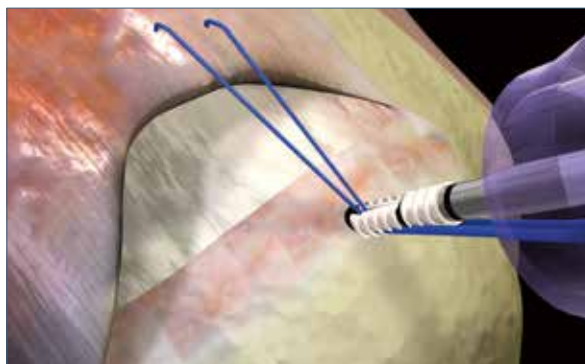


最大 8 本まで 2 号糸を固定可能です。

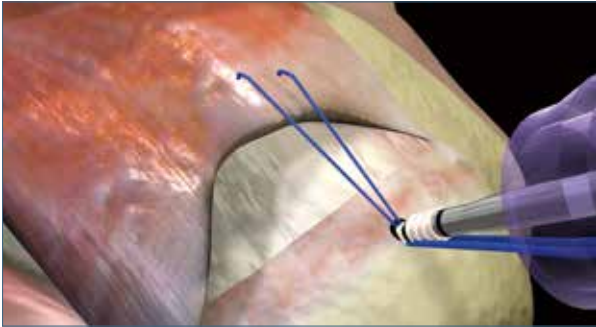
- 2 大結節外側にオウルでパイロットホールを作製します。黒いレーザーラインの下側が皮質骨と同一面になるまでオウルを打ち込みます。



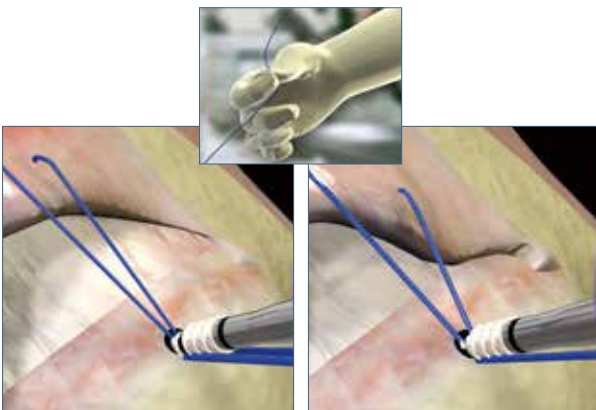
- 4 腱板に通した縫合糸に軽くテンションをかけながら、アンカーをカニューラに挿入します。アンカーが関節内に入ったらテンションを緩め、縫合糸が捻れていないかアイレットの向きを確認します。アンカー先端をパイロットホールに挿入します。



- 5 アンカー中央の黒いレーザーラインの下側までアンカーを打ち込みます。修復後のテンションを正しく決めるために、レーザーラインを超えないように注意してください。



- 6 ハンドルを保持しながら、1本ずつ縫合糸にテンションをかけます。縫合糸にテンションがかかりすぎている場合は、プローブで腱板側の縫合糸を引っ張り、テンションを緩めることが可能です。

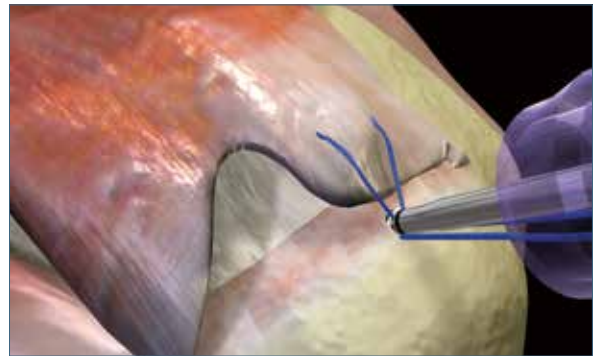


縫合糸にテンションをかけた後、縫合糸を把持しておかなくてもテンションが維持されます。

- 7 ハンドル上部にある紫のノブを時計回りに止まるまで回すことで、アンカーのクリートが開きます。



- 8 シャフトの黒いレーザーラインの下側まで打ち込みます。

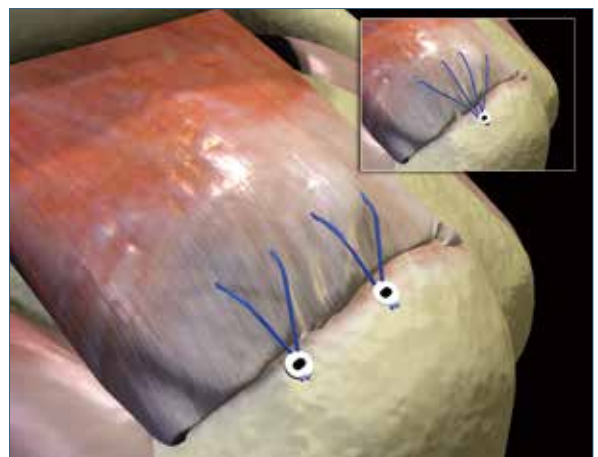


打ち込んでいくと同時に縫合糸がクリートに挟まっていき、6で決めたテンションが維持されます。

- 9 アンカーリリースレバーを押し下げた後、紫のノブを時計回りに数回まわして引き抜くと、シャフトがアンカーから外れます。



- 10 スーチャーカッターで縫合糸を切断して終了です。



禁忌、警告、予防措置を含む製品情報が添付文書に記載されています。使用前は必ず参照して下さい。



Quattro® Link



Quattro® Link SP

Ordering Information

カタログ No.	品 名
CM-9145	Quattro Link ノットレスアンカー 4.5mm
CM-9145SP	Quattro Link SP ノットレスアンカー 4.5mm
CM-9155	Quattro Link ノットレスアンカー 5.5mm
CM-9100	Quattro Link ノットレスアンカー 4.5mm & 5.5mm オウル ※

販売名：クアトロリンクノットレスアンカー

医療機器製造販売承認番号：22900BZX00305000

※販売名：靱帯再建用手術器械

医療機器製造販売届出番号：13B1X10228ST0005



ジンマー バイオメット

本社 〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目11番1号 住友不動産芝公園タワー15階
Tel. 03-6402-6600 (代表) Fax. 03-6402-6620
<http://www.zimmerbiomet.com/ja>

● カスタマーサービス (商品のご注文) Tel. 0463-30-4801
Fax. 0463-30-4821

● 製品のお問合せ Tel. 03-6402-6619

営業拠点：札幌、仙台、北関東、東京、吉祥寺、横浜、金沢、松本、名古屋、大阪、岡山、福岡